

# ネットワークビジネスから 身を守るために知っておきたい 5つのコト



この冊子は、静岡県立大学・学部研究推進研究費「ネットワークビジネスからの勧誘に対応するための小冊子の作成」の助成を受けて発行しました

## 目次

ネットワークビジネスって...??	2
「ネットワークビジネスから身を守るために知っておきたい5つのコト	
その1 勧誘の手口のコト	3
その2 勧誘されやすい人のコト	4
その3 勧誘の断り方のコト	5
その4 勧誘された後の関係の変化のコト	6
その5 入会理由のコト	7
ヒアリングに参加してくれた方々からのひとこと	8
大学教員としての思い	9
あとがき・研究方法	10

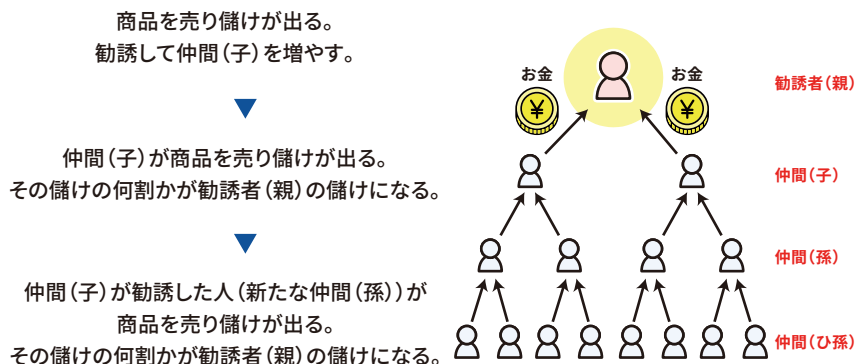


# ネットワークビジネスって...??

あなたはネットワークビジネスという言葉を知っていますか？

聞いたことがない、知ってるけど詳しくは知らない...という方はこの本を読んで今、知ってほしいことがあります。

## ネットワークビジネスの仕組み



こうやって、仲間が増えれば、先に入会した人にお金が入る。

自分を起点に誘われた仲間が増えていくと階級が上がっていき、莫大な不労所得が得られる。

ネットワークビジネスとは、このように、仲間が増え、商品が売れていくことで成り立っているビジネスです。一目見ただけでは、知り合いを誘って始めるだけで不労所得が得られる、そんな新しいビジネスのように思えるかもしれません。

そんな魅力的なネットワークビジネスに、参加する人が増えています。

しかし、裏を返すと、ネットワークビジネスは、仲間を踏み台にして自分が収入を得るビジネスで、大切な人間関係を「お金」に換える仕組みなのです。

## ネットワークビジネスに誘われたらどうしましょう。

「ネットワークビジネスから身を守るために知っておきたい5つのコト」  
を読んでいただければきっとわかります！

## その1

# 「勧誘の手口のコト」



### 勧誘1

「儲かる副業、一緒にやらない？」

...大学の友人からSNSで突然誘ってくる。

...「えっ、いつのまに、はまったの」

...気づかないうちに、知り合いがはまっている。

「大学の友だち、みんなでやろうよ」

...普通に、友人関係を通じて、誘ってくる。

本人はおかしいなんて思っていない。

「デモンストレーションをやりたいんだ。個室で会えないかな？」

「いい洗剤があるんだ、今度、実演するよ」

「料理好きだよ。今度、料理教室があるんだ」

...そして、カラオケで洗剤の実演。ビルの一室で料理教室。

人目に付かないところで誘うのか。

「どうみても、怪しいよ」

...そして、絶対に稼げる理由などを熱心に話す。「入会しない？」

「本音はこれだったのか」「友だちだと思ったのに」



### 勧誘2



### 勧誘3

「いいセミナーがあるから、一緒に行かない？」

手荒れ改善、女性の自立、ファイナンシャルなどなど

...その人の興味に合わせて、いろんなセミナーが

用意されている(実に、用意周到)

そして、「入会しない？」...「結局は、そこだよ」

## point

こんな勧誘が来たら、  
ネットワークビジネスへの「入口」だよ。

...しっかり判断してね。

ネットワークビジネスは、「知り合い」から勧誘を受けることが多いんです。

友人、同僚、先輩、先生...本当に、いろんな人から勧誘されます。

...そこら中にやっている人がいます!

## その2

# 「勧誘されやすい人のコト」

ネットワークビジネスに誘われやすい人にはこんな特徴が...



### お金に余裕がない

「不労所得が得られるよ」  
「バイトに追われなくて済むよ」



### 現在の仕事に不満がある

「収入が増えるよ」  
「趣味に時間が割けるようになるよ」



### ビジネスに興味がある

「個人事業主になれるよ」  
「これが、次世代のビジネスなんだ」



### 友人が多い

「あなたなら、いろんな人を  
誘えるから、いっぱい稼げるよ」

## point

### とか言いつつ、誰でも誘われます

というのは、とにかく数を打つ戦略で勧誘をしている人もいるからです。

友人全員、会社の部署全員を勧誘した例も！

あなたもいつ誘われるか分かりません。

自分に当てはまるときには、ぜひ注意してください。

### その3

## 「勧誘の断り方のコト」

### 本当にあった断り方5選

#### 友人に誘われた場合

- 1 「このビジネスも信じられないし、あなたのことも信じられなくなりそう。今後、遊びに誘ってくれても、また勧誘されるんじゃないかとあなたのことを疑ってしまう」
- 2 「友人同士でお金が絡む関係にはなりたくない。応援だけはするよ」
- 3 「ネットワークビジネスを始めた結果、友人をなくした人を知っているんだ。君こそ悩みがあるんじゃないか。教えて欲しい」

#### 知り合いに誘われた場合

- 4 「せっかくのお誘いだけど、私は遠慮しようかな。用心させてもらうね」

#### 知り合いの知り合いに誘われた場合

- 5 適当に相槌を打って興味がない姿勢を示し、連絡先を聞かれたが偽のアドレスを伝えて、「用事があるからすぐに帰りたい」と言って去った。



point

それぞれきっぱりと断ることができました。  
勧誘されたときの参考になるかな？

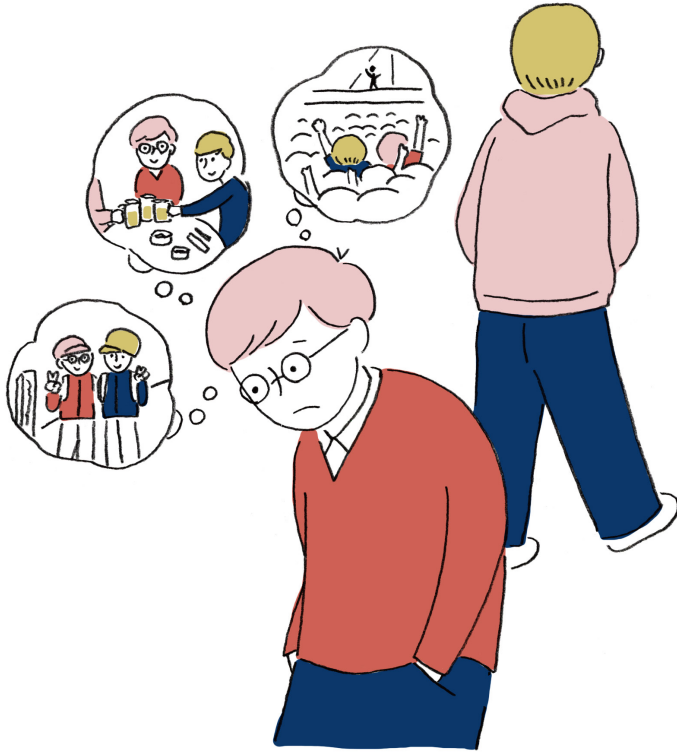
## その4

# 「勧誘された後の関係の変化のコト」

「自分とは完全に価値観の違う人間だと思って距離を置くようにした。」

「映画を観に行く仲だったのにもう一緒に行けない。」

「今後の付き合いはしないとオブラートに包んで伝えた。」



### point

普通に連絡を取り合っていることもあります。多くの場合、こうして、大親友であっても、やむを得ず縁を切ることになることもあります。

友人関係の望まない変化こそが、ネットワークビジネスのもっとも恐ろしいところです。

「誘わない誘われないのが一番です。」

その5

# 「入会理由のコト」

あの人はなぜ  
ネットワークビジネスに入会してしまったのか...?

仕事上の不満があったため副業として  
ネットワークビジネスに

入会

結局、副業が会社にばれて、退職。どうやって食べていくのかな。

バイトの先輩からの強い勧めで  
ネットワークビジネスに

入会

信用している人、目上の人の勧めだからと言って、信じたらダメ。

「起業したい」気持ちが高まったときに  
ネットワークビジネスに

入会

おいしい話に目がくらんだらダメ。デメリットを見て!

ネットワークビジネスをしている先輩が  
綺麗で素敵に見えたので  
ネットワークビジネスに

入会

その憧れの先輩は、人を踏み台にして稼いでいませんか。



## Point

親しい人の誘いであっても、簡単に信用したりしないで、  
「何かおかしいぞ?」と疑うことが大切。

この本を読んでくれた、あなたならきっとできるはず。



## ヒアリングに参加してくれた方々からのひとこと

大学卒業後、友人からLINEでやらないかと連絡があった。やらないように説得したけれども聞き入れてもらえなかった。

「本やニュースで社会の繋がりを学びながら「目の前にいない誰かを想像する力」を育ててください!」

Aさん 20代 男性 自営業 地方国立大学卒

センター試験のすぐあと、高校の卒業間近に、中学時代の塾の恩師から勧誘を受けた。塾の生徒を何人も誘っていた。

「甘い誘惑に落とし穴がある。何にしても情報を集めて、いろんな人の声を聞くことが大切です」

Bさん 20代 男性 団体職員 首都圏私立大学卒

社会人になってすぐ、大学時代の友人からセミナーを通じた勧誘を受けた。親友だったのショックだった。本人に悪気はまったくなかったと思う。この友人は会社の同僚を誘って問題になり退職した。

「自分には関係ないことだと思わず、引っかかることがあれば、この冊子を思い出してみてください」

Cさん 20代 女性 会社員 地方国立大学卒

大学卒業後、大学時代の友人とその交際相手から勧誘された。料理教室と銘打った誘いだった。友人はバイト先の店長から勧誘されてはまっていた。

「おかしいって気が付いたときに、その気持ちを閉じ込めないでください」

Dさん 20代 女性 公務員 地方国立大学卒

大学卒業後、社会人一年目に、高校のクラスメイトから勧誘を受けた。聡明で付き合いやすい素敵な人だったのでびっくりした。自分の友人まで誘われてしまい、迷惑をかけた。

「これってどうなのかな?と考える判断力が必要です。精神的な不安、お金の不安があるときに誘われやすい、乗ってしまいやすいことも覚えておきましょう」

Eさん 20代 女性 団体職員 地方公立大学卒

## 大学教員としての思い

### 津富 宏

ネットワークビジネスは、合法的なものも違法なものもありますが、当たり前の人間関係を壊してしまうという点では共通しています。今回、ヒアリングを受けてくださった方々は、ネットワークビジネスのために、大学での親友を失ったり、あるいは、失いそうになったりしたことがあり、多くの後悔をされてきました。

つまり、ネットワークビジネスにはまるということは、ネットワークビジネスに理解がある人たちとしか付き合えないということです。この状況は、「カルト」に染まることと似ていて、人間関係に限らず、価値観や考え方、稼ぎ方など、あらゆる側面において、ネットワークビジネスに合わない、「普通の選択肢」を失ってしまいます。

ネットワークビジネスは、社会人になってから勧誘されることが多いのですが、大学生に対する勧誘も少なくなく、多くの大学で問題になっています。場合によっては、学生自身が勧誘を行い、退学処分に至る事案もあります。

ネットワークビジネスは、なぜ、問題なのでしょう。ネットワークビジネスは、人間関係自体を「お金」に換えるビジネスだからです。私たちが、大学で学んでもらいたいことは、他者を利用するのではなく、他者に貢献することで、社会を生き抜くための能力と姿勢です。大学は、人とともに、幸せな社会をつくる「仲間」を育てる場です。

世界を見渡せば、グローバル・ビジネスによる環境破壊や、国家による（自国民・他国民の）人権侵害が、当たり前のよう起きています。これらは合法かもしれませんが、多くの社会的な害（social harm）をもたらしています。ネットワークビジネスもまた、合法ではあっても、人間関係の破たんなど、多くの社会的な害（social harm）をもたらしています。

私たちは、人である限り、倫理的に生きるという矜持を失ってはならないと思います。



## あとがき 経営情報学部1年 梨田奈名子

読んでいただき、ありがとうございました。

「ネットワークビジネス」聞いたことはありましたか？ 私はこの冊子作りをするまで知りませんでした。ヒアリング調査を通してリテラシーを身に着けることが出来ました。以前のままで、きっと私は勧誘に引っかかっていたでしょう。この機会をくださった津富先生、調査にご協力いただいた方々に、この場を借りてお礼申し上げます。

ネットワークビジネスには、もちろんメリットに思えることも多くあると思います。しかし、仕組みの特性上、誰かは金銭面で苦しまさずし、友人を失う方も多いです。それを知ると、私はやはり全肯定は出来ません。

あなたが勧誘されたときに少しでも判断の手助けになること、ネットワークビジネスによって苦しむ人が少しでも減ることを願い、あとがきとさせていただきます。

## 研究方法

本研究は、次のステップで行いました。

### ① ネットワークビジネスについて話してくださるインタビュー어의募集

知り合いやSNSを通じて募集を行い、さらに、スノーボールサンプリング(芋づる式)で紹介してもらいました。その結果、5人の社会人の方がインタビューに応じてくれました。

### ② 5人のインタビューに対する、事前調査

以下の質問について、事前に意見を書いて提出していただきました。

- どのようにアプローチされたか
- 勧誘者とはどんな関係だったか
- ネットワークビジネスについてどのような説明を受けたか
- 勧誘についてどのような印象をもったか
- 勧誘をなぜ断ったか
- 勧誘をどのように断ったか
- 加入と非加入の境目はどこにあるのか
- ネットワークビジネスに勧誘されてどう思っているか
- 加入を予防する、あるいは、離脱を支援するためには、どんな対策があるか

### ③ 5人のインタビューに対する、インタビュー

上記の質問に対する回答を補充するかたちで構造化面接を行いました。

### ④ インタビュー結果の分析・まとめ

インタビュー結果を概観して、キーポイントを抽出し、冊子にまとめました。

# NO MORE NETWORK BUSINESS!



ネットワークビジネスには魅力もあるからこそ、多くの人々が関わってしまうのだと思いますが、「おかしい」と思えるのか思えないかの「一線」を明らかにすることが大切だと思います。この一線の解明に当たっては、経営情報学部1年の梨田奈名子さんに、ヒアリングから冊子の構想・原稿づくりまで、全面的なご協力をいただきました。

ネットワークビジネスに勧誘された経験を持ちヒアリングに答えてくださった方々(と、ヒアリングに答えてくださった方々を紹介してくださった方々)にも大いに感謝しています。ネットワークビジネスが、この社会からなくなるとは考えにくいですが、こうした方々の経験を共有し、大学教育に生かしていくことができると願っています。

## 製作、構成、発行、連絡先など

制作 津富宏(国際関係学部教員)・梨田奈名子(経営情報学部1年)

構成・デザイン 磯村拓也

イラスト TAKAHASHI IKU

発行 静岡県立大学国際関係学部津富研究室

連絡先 [tsutomi@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:tsutomi@u-shizuoka-ken.ac.jp)